

タイトル	地域とつながり郷土愛を育む「地域食の日」
名称（学校・地域）	新野小学校（阿南町）
日時・場所等	令和2年9月10日
ホームページ	http://niinoes.eek.jp/wp/

【活動のねらい】

○生活科、総合的な学習における個々の取り組みを共働的な学びの場とする。

これまで、各々の学年で、学級園での野菜を中心とした栽培活動を行ってきました。これを更に子ども達が活動への目的意識を高め、また、全校で目的を共有すると共に協力して取り組める活動にしたいと考え、「地域食の日」を計画した。みんなで育てた野菜を「新野っ子汁」として調理し食すことを考えて、野菜選びや栽培計画を立て取り組んでいきました。

○地域の方々との交流、地域の方々に感謝を表す場とする。

地域の方には休耕地だった土地をトラクターでおこしていただいたり、発酵鶏糞を提供していただいたりしました。また、御幣餅用の串の材料や、焼き台の提供もいただきました。炊き出し訓練（防災教育の一環）も兼ねて行い、日赤奉仕団の方の協力もいただきました。日頃からお世話になっている活動支援ボランティア団体「花の木なかよし会」の方々もお招きし、感謝を示す機会にもなりました。

【活動の様子】

○職員研修（畑づくり、耕運機操作）

○野菜づくり

○地域食の日



職員研修（耕運機操作）＜4月＞



畑うね作り・マルチかけ＜5月＞



栽培したジャガイモの収穫＜7月＞



花の木なかよし会や日赤奉仕団の方などをお迎えし、始めの会を行いました。



自分たちが育てた野菜は家庭科学習を兼ね5・6年生が指定の切り方や大きさに切りました。

はごろしにしたご飯を新野小の焼き印が入った手作りの串につけ、御幣の形にして炭火で焼きました。



新野っ子汁は、大きな鍋で煮干しから出汁をとり、みんなで育てた野菜を入れて煮込みました。



できたての御幣餅と新野っ子汁、ポテトサラダをみんなでいただきました。とても美味しかったです。



【今後に向けて】

初めての試みの「地域食の日」は、大変充実した活動となりました。お米を始めとした農作物の栽培が盛んな地域（「千石平」として有名な新野）でありながら、農作物栽培に関わった経験のない子ども達も少なくありません。今後も継続していきたいと考えています。活動の反省から、次年度は低～中学年の活動内容を調整・工夫して増やしたり、全校でのお米作りにも挑戦したりして、活動の幅を広げていきたいと考えています。